

# 支部だより

第55号

桜のつぼみもほころび、春の訪れを感じる季節となりました。

今年で、東日本大震災から丸 2 年がたちましたが、まだ 2668 名の方が行方不明となっております。津波は、人命・すでにあった町並み・日常の生活全てを、跡形もなく奪う非情な自然災害と認識させられました。現地では、資材・人件費の高騰が言われつつあり、まだまだ復興には時間が掛かりそうです。今年も、3 月に内閣府が、近い将来おこりうる南海トラフ地震の、被害状況の想定を発表しました。約 220 兆円の経済的損害で、東日本大震災の 13 倍に当たり、その内約半分が建物関係の損害だそうです。我々建築士としても、耐震・減災対策等、地域の方々に関与する立場にある事は間違いありません。この 4 月から公益法人として、組織の親睦及び能力向上を図りながら、少しでも社会貢献できる体勢で臨むにあたり、会員の皆様方のご協力を宜しくお願い致します。

(副支部長 矢幡 稔)

## 第50回 加古川支部通常総会 に参加しよう!!

- ◇ 平成 25 年度通常総会は、**4 月 20 日(土)** に開催されます。  
場 所：兵庫県東播磨生活創造センター（東播磨県民局） Tel 079-421-1136  
**2 階会議室 A・B**  
総 会：17:30 より（受付 17:00～）  
懇親会：19:00 頃より **加古川プラザホテル ポールルーム**（会費 3,500 円）

- ※ 返事は、同封のはがきに記入し、**平成 25 年 4 月 8 日(月)** までに必ず投函してください。  
なお、出欠にかかわらず委任状は必ず返送して下さい。

## 平成 25 年新年会の報告

毎年恒例の新春ボーリング大会及び新年会(1/26)に、支部長職を退き早くも 2 年近く経ちましたが、今年も新たな気分で参加させて頂きました。私はボーリング参加者 18 人のうちでは年長組に入りますが、当日の後半はメンバーに恵まれ近年にない調子の良さで、ハイレベルな?ゲームが出来ました。残念ながら優勝は金澤さんに譲りましたが栄えある?支部長賞を頂き、商品として百万円の(厚さの)メモ用紙を頂きました。その副賞についていた有難い「支部だよりの原稿を書きま賞」を頂きこの原稿を書いています。その後少し移動し、新年会はながさわ加古川店で 28 人が参加して開催されました。最初の永井支部長の御挨拶は、平成 25 年度から兵庫県建築士会が公益法人に変わるにより支部活動も少し影響があることついて、次に今年から加古川支部の 50 周年事業の準備を皆さんに御願いたいこと、最後に健康を大切にしようとの呼びかけの言葉で締めくくられました。懇親会は、新入会員の斉藤さん、岩谷さん、及び太秦さんも出席をして頂き、皆さんと和やかな会話も弾み、青年部会のビンゴゲームの企画等、楽しく過ごさせて頂きました。準備にかかわって頂いた皆様、本当にご苦労様でした。



年に 1 回の健康的なボーリングを満喫し、新年会では会員の皆さんと楽しく充実した一日を過ごさせて頂き感謝しています。ただ残念なのは先輩方や我々と同世代の出席がもう少し多ければ良かったように思います。次回は是非、ご参加頂きより賑やかな会になることを願っています。

(古田 充)

## 新春ボーリング大会の報告



去る1月26日(土)ニッケパークボウルでの新春ボーリング大会に参加しました。会場に着いた時参加者が18名だと聞いて少し寂しい感がありましたが始球式(支部長永井さん)の1投目でピンの飛び散る音が場内に響くと盛り上がってきました。私も今年で還暦、体力も無くなり普段ボーリングなんかしません。その上中年太りのメタボで、体が思うように動いてくれませんが気がついたのですがメタボというのは胴回りだけではないのです、手の指も太くなるんですよ、ボールは12P、13Pだと思ってたのにこの為14Pか15Pのボールしか指に合わなかったんです。これが幸いして、一緒に投げてた有田さん、吉備さんがミスが続けるのを横目にスローボールで気持良くスペアがとれました、歳のせいかスコアは忘れましたが優勝させて頂きました。有難うございました楽しかったです。後で気がついたのですが、新入会員の斉藤さんが新年会のみ参加予定だったのですが早めに到着されボーリング場まで足を運び観戦されてました。是非次回は他の新入会員の方々も参加してください。

(金澤 純一)

## LED照明勉強会の報告

2月13日(水)19:00より尾上公民館でLED照明の勉強会を開催しました。平日の夜にも関わらず、多くの会員の方に参加していただきました。勉強会では、講師の中尾部長(大光電機(株)経営戦略室)の営業とは一線を画したわかりやすい熱心な講義により、LED照明器具と従来の照明器具との違いや今後の可能性について学ぶことができたと思います。また、私個人としてはLED照明について、何も知らなすぎたと感じました。講義を聴くまでの私は、消費電力が少なく、寿命が長いランプが技術革新等により安く提供され、既存の器具に利用できるといった程度の認識でしたが、実際は、従来のランプが1~2年で交換するのに対し、LEDは50,000時間、20年間以上使い続けることができるためランプ交換そのものが無く、「照明器具+ランプ」の組み合わせから「器具=ランプ」に大きく照明のあり方が変わっていくということです。LED照明は百数十年前にエジソンが電球を発明して以来、連綿と継承されてきた照明の概念を一変させ、まったく新しい発想、部位を光源に関わらせるのではないかと、何か想像もつかないような空間を出現させるのではないかと感じました。最後になりましたが、このたびの勉強会開催にあたり多大なご支援をいただいた大光電機(株)の方々に深く感謝申し上げます。

追伸、研修委員会では今後も「何か面白い」をキーワードに勉強会を企画していきたいと考えております。会員の皆さまからのご提案、ご要望をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

(小西 敏文)

## 建築士試験“監理員”募集

二級・木造建築士試験及び一級建築士試験の立会いは建築士会員がおこなっています。加古川支部にも毎年、数名の要請があり、事前に参加希望者を把握したいと思います。参加希望の方は連絡下さい。

※ 連絡・申込書をご利用下さい。(先着順となります。締め切りは5月末)

この連絡・参加申込書は FAX か E-メールで送付してください。（郵便も可）

## 参加申込書

記入欄が不足する場合は、複写してご使用下さい。

事業名	参加者 氏名 (連絡先電話)		
試験“監理員”参加希望	氏名	電話	

## 連絡票

住所 連絡先 E-mail	※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。
事務局への 連絡事項	

\* 個人情報保護法に基づき、各会員の資料として管理致します。

(社) 兵庫県建築士会加古川支部事務局  
〒675-0017 加古川市野口町良野 418-17  
間嶋建築設計事務所内  
TEL 079-422-4130 FAX 079-423-4130

永井支部長連絡先  
090-5240-6230

eiz-nagai@nifty.com  
QR コード→



E-メールで  
**新しい情報・大切な情報を送っています。**  
アドレスを事務局(永井支部長)に登録してください。  
また登録された方で、情報メールが届いてない方は連絡してください。

# 支部だより

第56号

梅雨が明けたと思ったら連日の猛暑日、これからが思いやられますが、皆様におかれましては、暑さにも負けず頑張っておられる事と思います。7月4日に公示された参議院選挙は、“アベノミクス”を掲げる安倍内閣が経済成長を推し進め、さまざまな改革を実現出来るのかというのが争点になっております。大手輸出企業のように円安のメリットを享受出来ないわれわれにとっては、早く本当の経済成長を実現してもらいたいものです。

さて、当支部においても今年度は、大きな課題を背負う年になっております。来年の秋には、支部創立50周年の記念事業を予定しております。まだ一年以上あると、のんびりしていたらあっという間に時は過ぎてしまいます。多額の費用を掛けずに実のある記念事業を成功裏に収める為にも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(副支部長 鬼一 恭士)



## 平成 25 年度 支部総会・懇親会の報告



平成 25 年度通常総会は 4 月 20 日(土)午後 5 時半より、兵庫県立東播磨生活創造センター会議室で開催されました。今年度は第 50 回と言う節目の総会で、出席者も 26 名、また委任状も 53 名より提出して頂きました。

司会者による開会の辞の後、永井支部長の挨拶と予定する支部創立 50 周年記念事業について、今後一層の協力を頂きたいとのお願いがありました。

議長を城戸史郎氏を選任し、総会の議事が始まりました。議題①平成 24 年度会員動静及び事業報告

②平成 24 年度収支決算承認 ③会計監査報告が行われました。質疑応答及び決議事項で無事ご承認を頂きました。引き続き、④平成 25 年度事業計画案審議 ⑤平成 25 年度収支予算案審議については提案があり、質疑応答、決議事項、で無事ご承認を頂きました。議事事項も全て行われ無事総会が終わりました。

(三上 武範)



### 懇親会の報告

加古川プラザホテルの 1 階にあるボールルームに場所を移しての開催となりました。鬼一副支部長の挨拶の後、和・洋・中を取り混ぜた料理と種々のお酒を頂きながら各々が思い思いの会話を楽しむことのできる懇親会でした。青年部の主催するビンゴゲームもいつもながらのやり取りで、気の緩まぬ盛り上がりぶりでしたし、会場の制限時間ぎりぎりまで有意義な交流を持つことができました。有り難うございました。

(吉備 考司)



## “中華コースで納涼” 懇親会のご案内

この夏も、支部会員の交流と親睦を深める納涼懇親会を開催いたします。  
正しい食事に飲酒は健康の元になると思います。皆様におかれましてはお忙しいことと存じますが、ジョッキ片手に精を付け、暑さを乗り越えて頂きたく思います。奮ってご参加下さいますようご案内致します。

日 時 平成 25 年 8 月 2 日 (金) 午後 6 時 30 分より  
なるべく時間までにお越し下さい。

場 所 「ヤマトヤシキ 7 階 赤坂飯店」  
加古川駅前 加古川市加古川町溝之口 Tel (079) 427-3739

参加費 会 員 ¥3,000.  
非会員 実費

募集〆切 平成 25 年 7 月 27 日(土)までに、別紙申込書により申し込みお願いいたします。  
(当日の連絡先 厚生委員会 長尾携帯 090-9216-2695)

支部長へ直接お申し込みの場合  
永井支部長連絡先  
090-5240-6230

eiz-nagai@nifty.com  
QR コード→



## 創立 50 周年記念事業の「テーマ」募集

今年は梅雨明けが昨年よりも 10 日程早く、また猛暑が続いています。熱中症にならないように、十分な対応を怠らないようにして下さい。8 月 2 日(土)には、納涼懇親会も予定されています。わいわい、がやがや、楽しく過ごしたいと思いますので、より多くのおみなさんのご参加を、おまちしています。

さて、この建築士会も今年の 4 月より、公益社団法人として再出発をしました。そこで、この機会に支部としても、活動内容等を充実していければと思っています。今後もみなさんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

支部では、来年度(26 年度)の秋に創立 50 周年の記念式典を予定しております。そのための準備を今年度の秋より進めていきます。そこで、この記念事業のテーマを会員のみなさんより募集をしたいと思っています。「テーマ」という大枠のことでなくてもいいです。具体的に、してみたい研修、見学会、講演会、話題の人物のあしあとを訪ねる等々、できれば、二市二町に関係するもので考えていただきたいと思います。納涼懇親会のときでも話題にあげて下さい。そして 8 月中に、支部長やその他の役員までご意見を下さいますようお願いいたします。採用されたときは記念品等も考えております。

今後も、この支部の事業活動等に会員みなさんのご理解、ご協力をお願いするとともに、支部の発展と会員みなさんの健康でのご活躍をご祈念いたします。

(支部長 永井 英三)

## 青年部情報 (青年部会)



### 研修旅行の報告

6/22(土)~23(日) 青年部主催の研修旅行へ参加者 5 名で高知に行ってきました。高知城・JR 高知駅・はりまや橋商店街・土佐の日曜市・高知県立美術館・牧野植物園 etc と盛りだくさん。

初日、昼前に高知に到着、須崎まで足を延ばした。昼・・・ラーメン・・・は「暑い日やけどラーメン食うど〜！」と云うことでネットで検索、「まゆみの店」が評判らしいので行くことにした。駐車場は少し離れたところにある。何故か凸凹。余りの不陸に対する気遣いか分からぬが、一面にラバーシートが敷設されていた。まるでパリ・ダカールラリーのルート部分を切り取って持ってきたイメージである。そしていざ入店・・・店内はなかなかのカオスぶり。店内の壁は、メニューにポスター、来店した有名人のサイン、何故か不気味な人形そして究極は店主のお孫さんからの手紙。いや・・・この手の手紙は少しだけ目頭が熱くなります。

お客は我々以外に一組のみ。それも駐車場に止めてある車のナンバープレートから察するに他県の観光客の様であった。「お客少ないなあ」「鍋焼きラーメンブームは何処へ」「いやあ・・・暑いさかいにラーメンあかんねんで」等と無責任な会話。メニューは色々あるのだが「カレー鍋焼きラーメン」を注文した。この“注文”にもお客の好みを反映、設定できるシステムの様であるが事前の学習不足のため“テキトー”と注文。そして待つこと数分・・・「きた〜」見た目は普通の鍋焼き麺、さてさてお味は??ズビビッ※(麺をすする音だっせ)。・・・「うっっウマイ！」額のみならず体全体に汗しながらあっという間に完食。

追記・・・我々が入店した時ちょうどお客の来店の谷間だった様で、13 時前には満席となっていました。いやあ流石に建築士会?グッドタイミング!!。腹ごしらえを済ませ須崎の町を散策。特に著名な建築物が在るわけでもない須崎の街。皆で雑談をしながらの散策。裏通りや路地の片隅にある何気ない石碑や看板を見つけては、その場所の歴史や生活を想像したりする。私にとっては楽しいひととき、贅沢な時間であった。



須崎を後にし JR 高知駅を目指す。海岸沿いの道、太平洋を右手に見ながら車を走らせる。防波堤の切れ目から砂浜が見え隠れする。「海、見よけ」「浜に降りよ〜」男 5 人 太平洋を一面に見渡せる浜に立った。足下に目をやると平たい石。各々手に石をもって海に向かって投げる・・・“水切り大会”の始まりである・・・誠に単純である。しかし 見事にきれいに平たくなった石。お土産に持って帰りたくなったが、そこは建築士、違法行為となるので諦めた(涙)。後ろ髪を引かれる思いをしながらも JR 高知駅に到着、駅構内プラットホームをぶらっと見学した。その後宿泊先にチェックイン。暫し休憩後ははりまや橋商店街を散策し夕食・・・1 日目は終了。

2 日目、高知城をボランティアガイドさんと共に見学。城のみならず歴史などを説明して頂きながら見て回る。ガイドさん無しでは見過ごしてしまいそうな所も興味深く見学することができた。そして日曜市。高知の日曜市は遠く藩政時代に



に開設されたい。月曜・土曜以外は市内の至る所で市が開かれている。我々が行ったのは、高知城追手門から続く追手筋で開かれている市。その市の規模は延長 1 キロにも及ぶ。商品は野菜、日用品はもちろん、古物、骨董、植木、金魚など生き物まで並ぶ。高知土佐弁と播州弁のバトル開始である。しかし向こうの勢いに押され完敗と相成った。

高知県立美術館、県立牧野植物園にも足を延ばした今回の研修旅行。訪れた先々での地元の人達との何気ない話や、フラッと寄り道した場所での出来事が一番の思い出となりました。

こんな報告も“アリ”でしょう!?

(松本 有司)



## 父の日イベントに木工教室開催

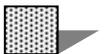
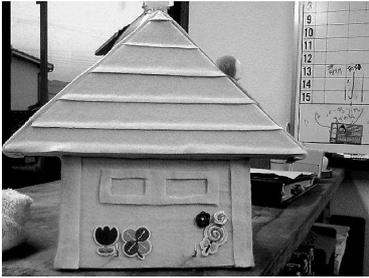


6/15(土)、昨年度より防災イベントやセミナー事業でお付き合いをさせていただいている「加古川のぞみ保育園」で父の日イベントがおこなわれました。我々青年部は木工教室で参加して参りました。

今年は、端材を使って『キーハンガー作り』を企画しました。我々が子供の頃は、身の回りに道具が転がっていました。それを見よう見まねで使い、時には失敗もしながら道具の使い方を学んだりしたように思います。子供達には道具に親しんでもらいたいと云う思いもあり、なるべく加工段階から体験してもらいたかったのですが、園の要望でノコギリ関係は怪我の心配があるとの事なので、大まかな加工をした材料を持ち込んだ次第。園児には金槌を使って組み立てと、飾りつけを楽しんでもらうことにしました。

取敢えず完成見本を作っておいたのですが・・・必要無かったみたいで。出来上がったものは、皆オリジナルなデザイン。「これ商品になるで～」 「おお～かわいいやん」 etc. 普段仕事に追われてお子様と接する機会が少ないお父さん達。この日は子供達と一緒に楽しんでいただきました。これからもこういったイベントを通じて物作りの楽しさを伝えて行きたいですね。

(松本 有司)



## 新入会員の挨拶

☆ (株)齊藤工務店建築士事務所 齊藤和幸です。

本会には、十数年前からお誘いを頂いておりましたが、やっと腰を上げることとなりました。会において建築知識向上及び先輩皆様との交流を楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

この連絡・参加申込書は FAX か E-メールで送付してください。（郵便も可）

## 参加申込書

記入欄が不足する場合は、複写してご使用下さい。

事業名	参加者 氏名 (連絡先電話)		何れか ○ 囲み
	“中華コースで納涼” 懇親会	氏名	当日の緊急連絡先 Tel-
			会員    非会員
			会員    非会員

## 連絡票

住            所 連   絡   先 E   -   mail	※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。
事 務 局 へ の 連 絡 事 項	

\* 個人情報保護法に基づき、各会員の資料として管理致します。

(社) 兵庫県建築士会支部事務局  
〒675-0017 加古川市野口町良野 418-17  
間嶋建築設計事務所内  
TEL 079-422-4130 FAX 079-423-4130

永井支部長連絡先  
090-5240-6230

eiz-nagai@nifty.com  
QR コード→



# 支部だより

第57号

朝夕の冷え込みもだんだんと厳しさを増し、秋という季節を感じることなく冬へと進む今日この頃ですが、会員の皆様方におかれましてはそんな寒さにも負けず、お元気に忙しくお過ごしのことと思います。今朝の新聞にも秋はどこへいったのか・・・という記事が載っていました。かつて気象台は「生活季節観測」をしており、夏冬の服装、火鉢、手袋、こたつ、蚊帳などの使用期間を調査していました。住民の2割が用いしたら初日、住民の8割が用いなくなれば終日だったそうです。生活様式の変化で50年前になくなりましたが神戸地方気象台に残る最後の記録は昭和38年。夏服の初日が6月20日、終日は9月23日というデータです。つまり夏服で過ごしたのがちょうど3カ月です。このデータから50年後の現在、今の私たちはどうでしょう。5月に入れば、誰もが暑い暑いと口にし、10月の半ばまで真夏日を記録しました。実に約6カ月です。50年前の倍、1年の半分が夏ということになります。この現象のさまざまな原因については既知のことと思いますが、半世紀の変化に驚嘆せざるを得ません。

そんな50年前、私たち建築士会加古川支部は産声を上げました。そして諸先輩方の華々しい活動をもって今日まで加古川支部が存続してきたのです。“先輩たちが守り造ってきた<建築>”や“私たちが引き継ぎ守ろうとしている<建築>”や“創造しようとする<建築>”とは何なのか。それを取り巻く厳しい環境の変化の波にさらされながら次代へ何を残せるのか、誕生から半世紀を経て、「変遷と変化」を支部会員みんなでまた一人の建築家として考え、語り合うよい機会が来たように思います。

来年11月には支部50周年記念式典を開催予定であり、理事会において準備協議が始められています。古民家や伝統的な建築技術等にスポットをあてた研修会やわが街、建築街並み等の郷土をテーマにした講演会等々いろいろ意見を出し合い、協議が始まったところですが、こんな研修会、講演会を開催してほしいというご意見ご要望がありましたら支部事務局まで又は、支部理事に会った機会にでも頂戴できればと思います。会員のみなさんと共に記念事業を造り上げ、盛大な記念式典にできればと思っておりますので、どうぞご協力のほどお願い申し上げます。

(副支部長 秋田克司)



## 50周年事業のテーマが決まりました

現在理事会では、次年度の50周年事業に向けて実行委員会を組織し、メンバーを集めながら、テーマに基づいて、よりよいプログラム作りを模索しております。会員の皆様には、テーマとコンセプトをお読みいただき、是非とも運営のご協力をお願いしたいと思います。

(支部長 永井 英三)

< テーマ > 『50年先まで伝え残したいもの』

< コンセプト > 『私たちは地元で活動する建築士として、<建築>をつくってきました。また、地元の建築士会に所属し、ともに技術の研鑽、地域への貢献に努めてきました。地元の建築士は、地元の風土や風景、歴史や伝統の影響を受けます。地域の地形や地質はもちろん、地域の建物、地域の材料、地域の技術(職人)などどのように向き合い<建築>をつくっていくのか。時代は変化し、新しい技術も登場する。伝統を引き継ぐのか、新しいことを提案するのか。このようなことを考えながら、今日まで私たちは風景の一部をつくってきました。日本で建築士法が施行されたのが昭和25年。その後、建築士会が誕生し、平成26年で加古川支部が50周年を迎えます。そこで周年事業を実施するに当たり、私たちは「50年先まで伝え残したいもの」をテーマとしました。建築士会加古川支部のこれまでの50年の歩み、そして蓄積されたもの。地域の大切な歴史や遺産、伝統技術。また、守っていききたい風景や地域文化。あたらしいビジョンや未来の建築士たちへ託したいこと……。いくつかの分野に分けてあらためて皆で学習、研修し、事例を紹介していただいたり、訪ねて見学させていただいたりしながら意見を交わすことで、大切なことは何か、伝え残したいものは何かを探っていききたいと思います。

この度の周年事業を進めて行く事で、加古川支部の50周年を祝い、次の10年をさらに充実したものにしていきたいと思っております。』

## アンケートのお願い

50周年事業に向けて支部会員皆さんの「50年先まで伝え残したいもの」を教えていただきたくアンケートをつくりました。会員みんなで50周年事業を進めていきたいと思しますので是非ともアンケートにお答えいただいて、想いを伝えて頂ければと思います。

- 1) 残したいと思う風景はどのようなものですか。具体的な地域や建物はありますか。  
(加古川支部地域 - 加古川市・高砂市・稲美町・播磨町内で)
  
- 2) 大切にしたい暮らしの風習、芸能や風俗、祭りなどはありますか。  
(加古川支部地域に残るもので)
  
- 3) 50年前から残っている特徴的な技術や作法はご存知ですか。  
(建築分野で加古川支部地域に残るもので)
  
- 4) 50年後に伝え残したい建築技術、建築思想などはありますか。  
(また、なくなってしまった建築技術の中で、伝えたい、残したいと思うものはありますか。)
  
- 5) その他、これこそは次世代に伝えたいと思うことを教えてください。
  
- 6) 加古川支部50周年事業に向けてご提案がありましたら、ご記入ください

以上、事務局にFaxか支部長へEメール等でご回答お願い致します。  
ありがとうございました。

(公社)兵庫県建築士会支部事務局  
〒675-0017 加古川市野口町良野 418-17 間嶋建築設計事務所内  
TEL 079-422-4130 FAX 079-423-4130

一言でもかまわないので、  
送って下さいね!

永井支部長連絡先  
090-5240-6230  
eiz-nagai@nifty.com  
QRコード→



 「新年会&新春ボーリング大会」は  
平成26年1月25日(土)の予定です。

## 納涼懇親会の報告



8月2日に開催されました懇親会に初めて参加させていただきました。今年は“中華コースで納涼”懇親会ということで、ヤマトヤシキ7階の赤坂飯店での開催でした。おいしい中華のコース料理に舌鼓を打ち、お酒を飲み交わしながら、皆さんお互いの近況報告や仕事での相談事、プライベートや趣味の話など時間が経つのも忘れ、店の閉店時間まで楽しく過ごしました。

近年、建築士会への入会や活動へ参加する人が減ってきているとのこと、初めて参加する私を快く迎えていただきました。また、こういった会を催すことで士会員同士の交流を深めて活動を盛り上げるようにしているので、このような集まりにぜひ参加してほしいとの言葉をいただきました。

今後とも、このような催しを含め企画・事業にも参加していこうと思いますので、よろしくお願いします。

(東田 洋一)



## 新入会員の挨拶

☆ 児嶋建築設計事務所 児嶋 <sup>ひとし</sup>仁

今年度より建築士会加古川支部に入会致しました児嶋仁（33歳）と申します。大分県の日本文理大学建築学科を卒業し、地元である高砂市にある工務店に2年、その後同じく高砂市にある設計事務所にて1年ほど勉強させて頂きました。現在は高砂にて児嶋建築設計事務所として主に住宅の設計をしています。知識、経験などまだまだ未熟ではありますが宜しくお願い致します。

☆ 吉村一級建築設計事務所 吉村 <sup>ともみつ</sup>朝光

この度、入会させて頂きました吉村朝光と申します。主な仕事としましては、住宅設計、診療所設計をしております。士会を通じ様々な方々と情報交換をし、自分の可能性を上げたいと思っております。また様々なイベントに可能な限り参加させて頂き今の仕事だけでは学び得ない事も知っていきたく考えております。何卒、宜しくお願い致します。

☆ (株)村上工務店 東田 <sup>よういち</sup>洋一

(株)村上工務店 東田洋一です。神戸と加古川のどちらに入るか迷っていましたが、他の支部よりも良い雰囲気支部だと伺い、地元でもあるので入会しました。勤務地が神戸ですので、加古川での会合には出席しづらいこともありますが、よろしくお願いします。

## 青年部より忘年会のご案内

日時：平成25年12月6日(金) PM7:00～

場所：隠れダイニング あし跡

\*お酒を飲まれる方は、必ず電車・運転代行等をご利用下さい。

会費：4,000円(実費)

\*その他詳細については、後日参加者にご連絡致します。

尚、出欠のご返事は準備の都合上、**お早め**に

竹下 孝行 (株式会社 タケフジ) までご連絡お願い致します。

FAX：079-421-4913

e-mail：takefuji@tea.ocn.ne.jp

## 青年部情報 (青年部会)



### 研修旅行の報告

11月10日(日)に淡路市久野々にある『はたび〜』へ総勢19名で研修会に行ってきました。視察先の増田様は、パソナのチャレンジファーム事業を第一期生として卒業し、現在淡路島の放置畑を開拓保全しながら、淡路バーベキュー協会の代表として、イベントを企画、活躍されています。日本バーベキュー協会の副会長でもあり、「畑でBBQを！」と楽しい企画をしながら淡路の里山を守っておられます。今回の視察では、増田様のこれまでの活動を紹介いただきながら実際に体験もさせてもらい、楽しい企画の作り方、集客の方法を学ぶとともに、今後の情報交換や連携の模索を行うことで、加古川流域の里山保全に多くの人々の関心を集める企画作りにつなげることを目的としています。増田様には、これまでの経緯やイベントの企画の実際、淡路の歴史・風土について講習して頂きました。

講習を開いて頂いた施設は、古民家で昔ながらの風情があり日本古来の建築技法を参加者皆で見学させて頂きました。お待ちかねの昼食は、欧風BBQで鳥を丸々1匹豪快に焼き、野菜は敷地内で栽培しているズッキーニやパプリカ等を収穫し楽しく談笑しながらの有意義な時間を過ごす事が出来ました。子供達も大満足でした。

(竹下 孝行)

たけしたゆずき(竹下柚輝)、小学2年、じぶんでとったパプリカをたべました。おいしかったです。みんなであそびました。また行きたいです。



これは20世紀初めの記事です。  
今世紀はどうなるのでしょうか？

### 今世紀の予測

1901(明治34)年 1月2日、3日 「報知新聞」より

- 無線電話で海外の友人と話ができる。
- いながらにして遠距離のカラー写真が手に入る。
- 野獣が滅亡する。
- サハラ砂漠が緑化して文明がアジア・アフリカに移る。
- 7日で世界一周できるようになる。
- 空中軍艦や空中砲台ができる。
- 蚊やノミが滅亡する。
- 機械で温度を調節した空気を送り出す。
- 電気の力で野菜が成長する。
- 遠くの人間と話ができる。
- 写真電話(テレビ電話)ができる。
- 写真電話で買い物ができる。
- 電気が燃料となる。
- 葉巻型の列車が東京・神戸間を2時間半で走る。
- 鉄道網が世界中に張られる。
- 台風が1ヶ月以上前に予測して大砲で破壊できる。
- 人の身長が180センチ以上になる。
- 医術が進歩し、薬が廃止され、電気で無痛に手術できる。
- 馬車がなくなり、自転車と自動車が普及する。
- 動物と会話でき、犬が人間のおつかいをする。
- 無教育な人間がいなくなり、幼稚園が廃止され、男女とも大学を出る。
- 琵琶湖の水で起こした電気を国内に輸送する。



この連絡票は FAX か E-メールで送付してください。（郵便も可）

## 連絡票

住所 連絡先 E-mail	※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。
事務局への 連絡事項	

\* 個人情報保護法に基づき、各会員の資料として管理致します。

（公社）兵庫県建築士会支部事務局  
〒675-0017 加古川市野口町良野 418-17 間嶋建築設計事務所内  
TEL 079-422-4130 FAX 079-423-4130

永井支部長連絡先  
090-5240-6230

eiz-nagai@nifty.com  
QR コード→



# 支部だより

第58号

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員のみなさまにおかれましては、良き新年をお迎えのことと思います。さて、昨年も豪雨、竜巻等による自然災害が頻発し、地球温暖化による影響が進んでいるように思われます。政治、経済の面においては変化がみられ、東日本大震災の復興、2020年の東京オリンピック開催の決定等により、社会や建築界においても、少しは明るい兆しが見えてくるのではないかと期待されています。建築士会本部では昨年4月より公益法人として再スタートをしました。建築士の社会的信頼につながる活動を行い、建築士の専門能力を生かして、地域や社会に貢献する活動を進めていくものです。支部としても同じです。よって、会員のみなさまのご理解とご協力をお願い致します。

加古川支部は、平成26年に『50年先まで伝え残したいもの』というテーマで設立50周年記念事業を行い、11月にその記念式典を予定しておりますので、より多くの会員のみなさまのご理解、ご協力によりこの事業が進められることを願っております。それでは、会員のみなさまとそのご家族のご健康、ご多幸を祈念すると共に、本年もよろしくお願い致します。

(支部長 永井 英三)



## 「新年会&新春ボーリング大会」のお知らせ

厚生委員会

恒例行事の支部新年会及びボーリング大会を下記の通り開催いたします。年明けのお忙しい中と存じます。豪華賞品も用意しておりますし、初投げの後は楽しい情報交換で支部会員の門出を祝いましょう。

日時 : 平成26年1月25日(土) 17:15より 受付  
17:30 ゲーム開始  
19:00 開宴(参加者集合次第)  
表彰 ボーリング大会優勝者 参加者全員に豪華賞品あり  
宴会余興 ビンゴゲーム これまた豪華景品多数

会場 : 「ニッケパークボウル」 加古川市加古川町寺家町269-1 tel (079) 427-8900  
新年会 「ながさわ 加古川店」(ニッケパークボウル東隣) tel (079) 456-7775

参加費 : 新春ボーリング大会 1,000円(2ゲーム貸し靴代含む)  
(非会員は 1,200円)  
新年会 3,000円  
(非会員は実費)

スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしておりますので奮ってご参加くださいますようお願いいたします。  
当日連絡先 長尾 淳一 090-9216-2695

平成26年1月20日(月)までに

支部長へ直接もしくは、別紙参加申込書により申込みをお願いします。

# 『ヴォーリス建築見学会』のご案内

---加古川支部設立 50 周年記念事業---

事業委員会

輝かしい新春を迎え、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、50周年記念事業委員会は、テーマが「50年先まで伝え残したいもの」と定められたのを受け、このテーマに沿ったさまざまな事業を企画し、会員の皆様にご案内をして行きたいと思っております。今回はその第1弾、ヴォーリス建築見学会を企画いたしました。

ウィリアム・メレル・ヴォーリスは今から約100年前の明治38年に英語教師として近江八幡に赴任、その後、諸般の事情から教育現場を離れ建築設計事業を始めました。また、建築設計以外にも医療、教育、社会事業などの幅広い分野で活躍されました。その建築は、愛情に溢れどこか癒される、温かみのある近代西洋建築として今に伝えられ各地に残されています。見学会では、地元でヴォーリス建築の保存再生活動にも関わっておられる士会員の方の説明を受けながら各地を巡ります。

会員の皆様には、建築士として地域や社会に伝え残すことの意義などを考える機会として、是非ご参加くださいますようご案内いたします。

1. 日 時 平成26年2月16日(日) \*雨天決行

2. 集合場所等 加古川駅前北ロータリー \*7時30分出発

3. 会 費 ① 会員(他支部含む): 3,000円  
② 会員の家族: 3,000円(高校生以下=1,000円)  
③ 非会員等: 4,000円

\* 会費には交通費、昼食、各施設入場料等が含まれています。

4. 見学場所

- ・近江八幡市内のヴォーリスゆかりの西洋建築等(旧八幡郵便局ほか)
- ・旧豊郷小学校

5. 行 程

07:30	加古川駅前北ロータリー集合
07:30~10:30	移動(小型バス)
10:30~12:00	施設見学
12:00~13:00	昼食
13:00~15:00	施設見学
15:00~18:00	移動(小型バス)
18:00	加古川駅前北ロータリー着 解散

6. 募集・申込み

準備の都合上、平成26年2月7日(金)までに

支部長へ直接もしくは、別紙参加申込書により申込みをお願いします。

◎ 募集定員 25名 定員になり次第、募集を終了いたします。

\*当日緊急連絡先: 小西 090-7889-2626 または 増田 090-1909-0071

# 私と古民家再生

古田 充

## ■古民家再生との関わり

モダニズムからポストモダンへと建築の風潮が変化していく中、1990年代から自分の設計している建物が表面の形だけにこだわっているようにいるように思い、疑問を感じていました。そんな中、古い民家の持つ伝統に裏打ちされた工法や素材の持つ豊かさ・本物らしさを見つめなおし、それを生かした改修を行い再度活用する「古民家再生」を見かけるようになり、その事例に心動かされました。そのような折、たまたま2001年より幼少時に訪れたことのある親戚の古い民家の改修に関わる機会があり、試行錯誤の上、構造設計者・施工者の協力のおかげでようやくN邸の再生工事が完成しました（2003年7月）。

古民家の再生を行うに当たって、設計する上で気をつけるのは主に次の点です。古い建物の階高や間取りの中に新しい機能をどのように埋め込んでいくのか、現在の生活を維持する為の居住性や快適さをどのように付加するのか、また古民家の持つ豊かさをどのようにデザインするのかとなります。ただ大前提として建物の安全性、特に耐震性をどのように担保するかが大きな問題となります。

## ■構造補強について

現在、主に建てられている木造在来工法は、ご存知のように現行の建築基準法に規定される筋違・金物で建物を固める「かたい構造」で建てられています。これに比べ古民家は金物をあまり使わない仕口や継手で木材の接合を行い、壁の中の貫及び小舞を組んだ土壁と差鴨居で水平力を負担する伝統工法で造られています。古民家の構造は「かたい構造」に比べて、大きな変形にも耐える「柔らかな構造」と言えます。この「柔らかな構造」に「かたい」補強である筋違・耐力壁等を入れて耐震補強を行うことがベストの方法であるかが問題となります。

このような理由から「柔らかな構造」を想定した計算方法である限界耐力計算によってチェックし、古民家の耐震補強をできるだけ伝統的な工法に沿って行うことがより合理的であると考えました。具体的には許容応力度計算で「かたい構造」になった最初のN邸以後、部分的な改修であったり、どうしても予算的に無理な場合を除き、できるだけ限界耐力計算による耐震補強を行うようにしています。限界耐力計算で再生した古民家はS邸（2006年完成）大谷山荘1号館・2号館（2010年完成）姫路の家（2011年完成）があります。

## ■設計と施工について

以上、古民家の構造補強等についての経験などを書きましたが、具体的な意匠設計や施工方法などは今回省略させて頂き、またの機会があればとさせていただきます。尚、上記の古民家再生工事についてホームページで写真・資料を載せています。関心のある方は古田建築設計事務所で検索してください。



限界耐力計算の実際についての疑問が広報委員より上がり、前支部長の古田様に記事をお願いし、書いて頂きました。

広報委員会より

皆様のメッセージや案内など、耳寄り情報を募集しています。

日ごろ顔を合わすことの少ない会員同士ですので、各々の楽しいことや良いお話はなかなか聞けません。中には公益性の高いお考えも多いことと期待しているのですが、まずは一緒に集まって行動をしないと社会は一部の利益に偏ってしまうのでは無いでしょうか？われわれ士会の協力者には有能な政治家も名を連ねています。公益を一番に考える彼らに直接お会いして、社会情勢の疑問をぶつけるのも大事なことだと思います。『消費税は公益的に有効なのか？』とか『原発は必要なのか？』など社会的な疑問も建築のカテゴリーですし、皆様のお考えをお聞かせ下さい。宜しくお願い致します。

### (公社)兵庫県建築士会 防災委員会からの研修案内

t s u d o iメール No.352 等でお知らせのあった下記の研修のPRをお願いします。  
加古川支部のみなさまのより多くのご出席をお願いします。

「基礎から学ぶ建築士のための基礎構造」(基礎編)

実施時期	平成 26 年 2 月 8 日 (土)
実施場所	加古川市立勤労会館 302 号室 加古川市野口町良野 1739 番地
実施時間	13:30 ~16:00 (受付開始 13:00~ )
参加費	会員 5,000 円 非会員 7,000 円 (当日徴収)
申込方法	FAX またはメール (公社)兵庫県建築士会 FAX 078-327-0887 メール yasukawa@hyogo-aba.or.jp

詳しくは、つどいのお知らせ等をごらんください。

この連絡・参加申込書は FAX か E-メールで送付してください。（郵便も可）

## 参加申込書

記入欄が不足する場合は、複写してご使用下さい。

事業名	参加者 氏名 (連絡先電話)		何れか ○囲み
新年会	氏名	当日の緊急連絡先 Tel-	会員 非会員
			会員 非会員
新春ボーリング大会	氏名	当日の緊急連絡先 Tel-	会員 非会員
			会員 非会員
ヴォーリス建築 見学会	氏名	当日の緊急連絡先 Tel-	会員 非会員
			会員 非会員

## 連絡票

住所 連絡先 E-mail	※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。
事務局への 連絡事項	

\* 個人情報保護法に基づき、各会員の資料として管理致します。

(社) 兵庫県建築士会加古川支部事務局  
〒675-0017 加古川市野口町良野 418-17  
間嶋建築設計事務所内  
TEL 079-422-4130 FAX 079-423-4130

永井支部長連絡先  
090-5240-6230

eiz-nagai@nifty.com  
QR コード→

